

JICSAP年表(各年度の主な活動)

- ・各年度の「活動報告書」「事業報告書」からの抜粋をもとに主な活動をまとめています。
- ・講演等・セミナー等のイベントの詳細については別資料を参照ください。
- ・記載の省庁や法人等の団体名称は記載当時のものです。
- ・記載の方の所属、役職等は記載当時のものです。

年度	期 (法人)	主な活動(各年度活動報告資料より抜粋)	会長/代表	会員数(期末)	主なICカード業界動向 (参考)
1992年度		<ul style="list-style-type: none"> ☆1993年3月2日 任意団体「ICカードシステム促進協議会」として設立。九段会館で設立総会(26社参加)、懇親会(140名参加)。 ・幹事会で活動に向けた諸準備を行う。 	宇都宮会長		【国際】 ISO/JIS7813-3(外部端子付きICカード:電氣的インターフェース及び伝送プロトコル(T=1))制定
1993年度		<ul style="list-style-type: none"> ☆普及促進活動に主眼を置き、普及促進委員会を中核として活動。 1. 普及検討活動 アプリケーション開発部会中心に4分科会で活動 各分科会にてWG設置や外部委託調査を実施。 ・自治体・医療システム分科会 ・IDカードシステム分科会 ・流通サービスシステム分科会 ・ネットワークシステム分科会 2. 教育活動 ・セミナーを7回開催 3. 広報活動 (1)会報の発行「JICSAPだより」(No1,2)、「ICカードシステム利用促進協議会の活動状況報告」 (2)イベントの開催 ①第1回講演会 ②「ICカードシステム利用促進協議会シンポジウム-金融流通業界におけるICカードの普及に向けて-」 ③「スマートカード'94(ロンドン)にて宇都宮会長講演、日本のICカードシステム動向及びJICSAP活動の紹介 	宇都宮会長	47	【国内】 出光興産が石油業界初のICカードとして「まいどカード」発行開始 【国際】 モンデックスインターナショナルが電子マネーICカード発行開始
1994年度		<ul style="list-style-type: none"> 1. 普及促進活動 (1)普及活動(アプリケーション開発部会) ①提言書の作成 「マルチメディア社会におけるICカードの役割について」 ②情報収集・報告書作成等 ・「コンピュータ、情報通信ネットワークにおける犯罪・事故の想定」「ネットワークセキュリティとプライバシー」の2テーマ。 ・143自治体に対して利用事例調査並びにアンケート調査を依頼(31自治体回収)し、報告書とりまとめ。 (2)教育活動(普及支援活動部会) ①ICカード基礎セミナーの実施 ②JICSAPパンフレット改訂 (3)広報活動 ①会報の発行(3か月毎計4回) ②イベントの開催 ・第2回講演会 ・'94シンポジウム 2. 研究開発活動 ・通商産業省工業技術院よりJICSAP及び情報技術標準化センター(INSTAC)に対して、ISOの国内標準制定について共同委託されることとなる。 ・「多目的利用部会」「標準化部会」合同部会を設置し、1994年7月より標準化に関する活動を展開。 ・標準化部会並びにその下部組織である分科会において検討し、ISO/IEC 7816-4に対応したJIS原案の作成を行った。 	宇都宮会長	55	
1995年度		<ul style="list-style-type: none"> ☆事業内容の見直し実施(各部会ごとに検討) ☆組織簡素化と効率的な運営を図るため組織変更決定(次年度より新体制) 1. 普及促進活動 (1)普及活動(アプリケーション開発部会) ①アプリケーション開発部会説明会・意見交換会の実施(第1回～第3回) ②情報収集・報告書作成等 ・地域カードの将来像を提案するために、住民意識調査を狙いとした調査企画書を作成 ・有識者を対象にエレクトロニック・パスに関するアンケート等を実施し、結果をとりまとめ ・講演会「ECの推進について」企画・開催 (2)教育活動(普及支援活動部会) ①ICカードセミナーの実施 ②スマートカード'96での活動アピール@ロンドン (3)広報活動(広報部会) ①会報の発行(3か月毎計4回) ②イベントの開催 ・第3回講演会 ・'95シンポジウム 2. 研究開発活動 (1)多目的利用ICカードシステム(滝川市実験システム)への協力 財団法人ニューメディア開発協会 多目的利用ICカードシステム実証実験(滝川市)用ICカード仕様作成に協力 「日本工業規格標準 外部端子付きICカード仕様[滝川市向け]」作成 (2)JIS X6304改訂作業 	宇都宮会長	59	【国内】 社会保険庁による熊本県八代市での健康保険証ICカード実験開始 【国際】 ISO/JIS7813-4(ICカード:共通コマンド)制定

1996年度	<p>1. 普及促進活動 (1) 普及活動(アプリケーション利用普及部会と傘下5分科会を設置) 昨年度の調査報告書について報告会と意見交換会を実施。 ①保健・福祉・行政サービス分科会 岡山市、静岡県豊田町の住民を対象に約1千人のサンプリングによるアンケート調査を実施することを決定。 ②電子決済分科会 WG1 テーマ:電子決済に関する安定性と必要要件の整理 →「カードシステムに対する安全性に関する見解」提言 WG2 テーマ:電子決済におけるインフラ整備と移行に関する課題整理 1996年11月 JICSAP企画による電子マネーと電子商取引をテーマとした欧州視察実施 ③社会インフラ分科会 ICカードを受け入れる社会基盤の要素の一つとして端末からアプローチ開始 WG1:国・公共の行政端末など WG2:通信、POS、電話等の民需端末 ④未開拓分野調査分科会 WG1:学校でのICカード利用 WG2:家庭でのICカード利用 WG3:車検証等でのICカード利用 WG4:健康・その他でのICカード利用 ⑤ネットワーク(セキュリティ)分科会 外部から講師を招請し勉強会方式で活動を実施(4回)。 (2) 広報活動(広報部会) ①会報の発行(3か月毎計4回) ②イベントの開催 ・第4回講演会 ・'96JICSAPシンポジウム ・電子マネーと電子商取引に関する「欧州動向調査報告会」 2. 研究開発活動 (1) JIS原案の作成 (2) 北海道滝川市向けICカードの評価 (3) ICカード発行処理等の基盤技術の整備に向けて 財団法人ニューメディア開発協会からの要請でカード発行処理等における安全性、柔軟性、利便性を向上させるための基盤技術整備に協力することとなる。</p>	宇都宮会長	61	<p>【国内】 通産省ニューメディア・コミュニティ構想に基づく地域情報化施策の一つとして北海道滝川市でICカードモデル事業を実施 10月 長野県駒ヶ根市で商店街プライベート型電子マネーサービス開始 【国際】 Europay、MasterCard、VISAがデビットカードとクレジットカードの標準仕様「EMV96」を公開</p>
1997年度	<p>1. アプリケーション利用普及活動(アプリケーション利用普及部会と傘下5分科会) ①保健・福祉・行政サービス分科会 住民基本台帳法改正に係る諸環境等に配慮して「ICカード住民意識調査」見送り。 ②電子決済分科会 「ICカードを使用した電子決済における各種機器の在り方」「電子決済における最新情報」の情報共有実施。 1997年10月電子マネーと電子商取引等に関する欧州動向調査(帰朝報告会、報告書、有料報告会) ③社会インフラ分科会 リサイクル、通信インフラについて近未来のICカード活用を検討 ④未開拓分野調査分科会 「ホームユースでのICカード利用」に絞込み調査検討 ⑤ネットワーク(セキュリティ)分科会 外部から講師を招請し勉強会方式で活動を実施(4回)。 2. 広報活動(広報部会) ①会報の発行(3か月毎計4回、リニューアルを図る) ②イベントの開催 ・第5回講演会 ・'97JICSAPシンポジウム ・電子マネーと電子商取引に関する「欧州動向調査報告会」 ③'98日経SA SHOW、SECURITY SHOWへのブース出展(協議会として初出展) ④新たなメディア広告活動 月刊「カードウェーブ」とのタイアップによる「JICSAPスペシャルレポート」連載企画の掲載開始(3月号から) 3. 標準化活動(標準化部会) (1) 多目的利用向けJICSAPICカード仕様の開示 1997年3月に財団法人ニューメディア開発協会によりまとめられた「平成8年度電源地域における多目的利用ICカードシステム運用報告書」において、通産省の協力要請に基づき、北海道滝川市をフィールドとする多目的利用ICカードの実証実験に提供したICカード仕様に対して有効性が確認された。これを受け、1997年9月に下記仕様名で開示、会員に周知 ・日本工業規格準拠JICSAP外部端子付きICカード仕様(第1.0版) ・日本工業規格準拠JICSAP外部端子付きICカード仕様対応 発行ライブラリ仕様(第1.0版) 仕様開示に合わせて、JICSAP仕様ICカード製造に必要な「カード製造者識別子」の付与申請、案内を全会員に実施し、登録状況を会員に周知。(11社登録) (2) 広域・多目的利用ICカード仕様の取り組み 「カード発行処理等に関わる基盤技術の要求定義に対する実現方策案件等結果」を1998年1月に財団法人ニューメディア開発協会に提供。技術面では未検証であるが同月付で早期開示に踏み切る。 (3) 熊本県八代市第二期実験システムへのJICSAP仕様ICカードの採用提案 (4) JICSAP仕様ICカードの普及拡大に向けた新たな検討課題への対応</p>	宇都宮会長	66	<p>【国内】 「VISA Cash」の実証実験開始(神戸) 【国際】 MULTOSを開発するための国際企業連合「MAOSCO」設立</p>

1998年度	<p>☆ICカード(システム)の本格的な普及拡大計画が具体化する初年度と位置づけ、辻井重男新会長(中央大学教授)のもと、アプリケーション利用普及部会に須藤修部会長(東京大学助教授)を迎え、標準化部会(大山部会長(東京工業大学教授))との新たな連携体制を確立。</p> <p>1. 事業概要</p> <p>(1) 法人化への取り組み検討 特定非営利活動促進法(NPO法)による法人化の可能性について検討</p> <p>(2) 諸団体との関係強化 ① ECOMへの入会、② 次世代ICカードシステム研究会への入会</p> <p>(3) 情報発信活動 ① 月刊「カードウェーブ」を利用した「JICSAPスペシャルレポート」連載企画 ② ホームページの運用開始 ③ マスメディアとの共催による欧州動向調査報告会 ④ 各種協賛活動 (4) ドイツに情報の収集・発信拠点 (5) 日仏ラウンドテーブルへの出席 (6) 標準化への取り組み ① JICSAP ICカード仕様(V1.0)の改版と新仕様(V1.1)の開示 ② 「次世代ICカードのあり方」講演録の刊行 ③ JICSAP ICカード仕様(V1.1)の一般公開説明会 ④ 英訳JICSAP仕様の公開 ⑤ 工業標準化法第12条改正への対応 (7) 地方公共団体等に向けた普及・啓蒙活動</p> <p>2. 部会・分科会活動</p> <p>(1) アプリケーション利用普及部会 ① 保健・福祉・行政サービス分科会 3月岐阜県益田郡との意見交換会(現地訪問)、静岡県豊田町を招請し意見交換 ② 電子決済分科会 最新情報の共有 10月電子マネーと電子商取引等に関する(第3回)欧州動向調査(帰朝報告会、報告書、報告会)</p> <p>③ 社会インフラ分科会 商店街システムと地域福祉システムの融合を図ったモデルシステム作成</p> <p>④ 未開拓分野調査分科会 「ホームユースでのICカード利用」調査総括</p> <p>⑤ ネットワーク(セキュリティ)分科会 外部から講師を招請し勉強会方式で活動を実施(2回)</p> <p>(2) 広報部会 ① ホームページの運用開始(9月～) ② 会報の発行 ③ イベントの開催 ・第6回講演会 ・JICSAP ICカード仕様改版説明会 ・'98 JICSAPシンポジウム ④ JICSAPスペシャルレポートの連続掲載(月刊「カードウェーブ」とのタイアップ) ⑤ 各種協賛活動 ・システムLSIソリューションフェア'98 企画コーナーへブース出展 ・COM JAPAN'98 主催者コーナーへブース出展 ・IC CARD WORLD'99へのブース出展</p> <p>(3) 標準化部会 ① JICSAP ICカード仕様(V1.0)の改版と新仕様の開示 ② 各種識別子の付番登録への対応 ・カード識別子の付番登録状況(13社) ・埋込者/IC組立業者識別子の付番登録状況(1社) ・AID(アプリケーション識別子)付番登録制度への対応 ③ 英訳JICSAP仕様(V1.1)の作成・公開 ④ JIS改正原案の作成 ⑤ ISO/TC 215(保険医療情報)への対応</p>	辻井会長	73	<p>【国内】 2月 郵政省が「郵貯ICカード」の実証実験開始(大宮)</p> <p>7月 「VISA Cash」の実証実験開始(渋谷)</p> <p>10月 通産省が岐阜県益田郡(5町村)で広域多目的ICカード実証実験実施</p>
1999年度	<p>1. 事業概要</p> <p>(1) 法人化への取り組み 「中間法人」の法制化にかかる審議の進捗状況をウオッチ</p> <p>(2) 諸団体との連携 ECOM、NICSS、日本電子工業振興協会、日本自動認識システム協会、日本規格協会、日本事務機械工業会、医療情報システム開発センター</p> <p>(3) 情報発信活動 (4) ドイツ在住コンサルタントの活用 (5) 国内デビットカードサービスの本格化に向けた活動 (6) 標準化への取り組み</p> <p>2. 部会・分科会活動</p> <p>(1) アプリケーション利用普及部会 ① 保健・福祉・行政サービス分科会 1999年8月住民基本台帳改正法案が可決、成立したのを受け、活動テーマを検討。</p> <p>② 電子決済分科会 「ペイメントのあるべき姿」を提言の形でまとめ (第4回)欧州動向調査(報告書、報告会)</p> <p>③ ネットワーク(セキュリティ)分科会</p> <p>(2) 広報部会 ① ホームページ運用委員会 ・サービス環境の整備 独自ドメインアドレスの取得ほか ・コンテンツの充実 ・PRと案内 ② 会報の発行(4回うち23.24号合冊) ③ JICSAPスペシャルレポートの連続掲載 ④ 各種月刊誌への協力 ⑤ 各種協賛活動 ・第1回Secure Card&Commerce Tokyo 1999 パネル紹介 ・第1回自動認識展 ・COM JAPAN'98 ・'99欧州動向調査報告会 ・IC CARD WORLD2000へのブース出展</p> <p>(3) 標準化部会 ① NICSS意見交換会への参加 ② JIS原案作成活動 ③ ISO/TC 215WG5への対応 ④ JICSAP ICカード仕様(V1.1)の普及活動</p>	辻井会長	74	<p>【国内】 4月 NTTが「スーパーキャッシュ」の実証実験開始(新宿)</p> <p>NTT東日本、NTT西日本が非接触型のICテレホンカード、ICカード公衆電話機の提供開始</p> <p>日本クレジットカード協会(JCCA)がクレジットカードのICカードへの切り替えを決定</p>

2000年度		<p>1. 事業概要</p> <p>(1) 事業基盤の強化</p> <p>(2) 諸団体との連携</p> <p>(3) 標準化への取り組み</p> <p>2. アプリケーション利用普及部会</p> <p>(1) 部会・分科会合同会議</p> <p>(2) 保健・福祉・行政サービス／ネットワーク(セキュリティ)合同分科会</p> <p>(3) 欧州動向調査の実施(第4回目 従来の秋から3月に変更)</p> <p>(4) ドイツ在住コンサルタントの活用</p> <p>3. 広報部会</p> <p>① ホームページへの取り組み</p> <p>会報「JICSAPだより」は第26. 27合冊号(2000年5月)で廃止し、ホームページによる情報発信に広報活動の軸足をシフト</p> <p>② 取材・寄稿・講演依頼への対応</p> <p>多数の依頼あり対応を実施(取材13件、寄稿9件、外部講演6件)</p> <p>③ 各種協賛活動</p> <p>・第2回自動認識展</p> <p>・第2回Secure Card&Commerce Tokyo 2000 パネル紹介</p> <p>・第1回自動認識展</p> <p>・CEATEC JAPAN2000</p> <p>・IC CARD WORLD2001/SECURITY SHOW2001へのブース出展</p> <p>④ 会員窓口への各種案内</p> <p>4. 標準化部会</p> <p>(1) JIS原案作成活動</p> <p>(2) JICSAP仕様(V1.1)の改版活動</p> <p>(3) 関係諸団体との連携</p>	辻井会長		<p>【国内】</p> <p>10月 NTTドコモが第三代移動通信システム(3G)「FOMA」のサービス開始、以降、国内の携帯電話でもSIMカードが搭載されるようになる。</p> <p>12月 BSデジタル放送開始に伴い、視聴制御を目的とする「B-CASカード」の発行開始</p> <p>【国際】</p> <p>ISO/IEC14443-1(近接型—物理的特性)、ISO/IEC14443-2(近接型—電力伝送及び信号インターフェース)制定</p>
2001年度		<p>1. 事業概要</p> <p>(1) 法人化への取り組み</p> <p>法人化の方向決定</p> <p>(2) 補助金の活用</p> <p>(3) 関係団体への協力</p> <p>・IT装備都市研究事業開発委員会への委員派遣</p> <p>・ICカードシステム相互運用保証確保検討会の会員への案内</p> <p>・ニューメディア開発協会 行政系ICカードシステム普及促進委員会への委員派遣</p> <p>(4) 標準化活動対応</p> <p>審議の効率化、透明性向上のため標準化部会委員の追加、SC17国内委員会への委員登録</p> <p>(5) ホームページの活用</p> <p>2. アプリケーション利用普及部会</p> <p>(1) ジョイント活動</p> <p>(2) 欧州動向調査</p> <p>① 欧州動向視察ツアーの実施(第5回 米国同時多発テロの影響で秋から3月に変更)</p> <p>② 現地IT関連セミナー参加</p> <p>③ 長沢レポート</p> <p>3. 広報部会</p> <p>① ホームページへの取り組み</p> <p>HOT NEWSで情報を随時発信</p> <p>② 取材・寄稿・講演依頼への対応</p> <p>多数依頼あり</p> <p>③ 会員窓口への各種案内</p> <p>④ 各種質問、照会対応</p> <p>⑤ 各種協賛活動</p> <p>・CEATEC JAPAN2001</p> <p>・IC CARD WORLD2001へのブース出展</p> <p>4. 標準化部会</p> <p>(1) JICSAP ICカード仕様(V2.0)の開示</p> <p>(2) 住民基本台帳カード対応</p> <p>(3) V2.0 JIS化対応</p> <p>(4) 国際規格のJIS原案作成</p>	辻井会長		<p>【国内】</p> <p>総務省「ICカードの普及によるIT装備都市研究事業」21コンソーシアム(地域)による広域多目的ICカード実証実施</p> <p>3月 全国銀行協会が「全銀協ICキャッシュカード仕様」を策定</p> <p>3月 日本鉄道サイバネティクス協議会が「IC乗車券規格」を制定</p> <p>3月 有料道路の自動料金収受サービスとして「ETC」が利用開始</p> <p>11月 JR東日本が「Suica」サービス開始</p> <p>11月 ICカードによるプリペイド電子マネー「Edy」サービス開始</p> <p>大手クレジットカード会社を中心にクレジットのICカード化が本格化</p>
2002年度	第1期	<p>☆2003年1月 有限責任中間法人「日本ICカードシステム利用促進協議会」として法人化</p> <p>1/15 設立総会を鉄鋼会館で開催、社員総数54名</p> <p>主たる事務所 港区麻布台1-9-5 徳井ビル501</p> <p>基金 1740万円</p> <p>2/1から中間法人としての活動開始</p>	辻井会長(代表理事)		<p>【国内】</p> <p>2月 UFJ銀行とみずほ銀行が全銀協仕様のICキャッシュカード発行開始</p>
2003年度	第2期	<p>☆事務局体制強化(吉岡常務理事就任)専従3名体制</p> <p>基金増額(総額1910万円)</p> <p>1. 基本事業</p> <p>(1) 広報活動</p> <p>・JICSAP Web介しての情報発信</p> <p>・各種紙誌、機関誌への寄稿、取材対応</p> <p>(2) 標準化活動</p> <p>・「公的分野における連携ICカード技術仕様」第1次定期改訂対応</p> <p>・ICカード用LSIチップのセキュリティ評価を国内で実施できる環境を作るべく提案作成委員会立上げ</p> <p>・JIS原案作成(標準化部会改め高度化・普及促進部会)</p> <p>(3) 海外活動</p> <p>・欧州動向調査視察見送り</p> <p>・第2回アジア太平洋国際フォーラム参加(経産省要請で)</p> <p>2. 収益事業</p> <p>事業開始に至らず、ICカード総覧(シーメディア社)、JIS規格票(日本規格協会)、JICSAP仕様等出版事業にとどまる</p>	辻井会長(代表理事) 大山副会長(理事)		<p>【国際】</p> <p>NFCが国際標準規格化—ISO/IEC18092</p> <p>【国内】</p> <p>8月 全国の市区町村で接触型・非接触型ICカード「住民基本台帳カード」発行開始</p>
2004年度	第3期	<p>1. 基本事業</p> <p>(1) 広報活動</p> <p>・JICSAP Web介しての情報発信</p> <p>・各種紙誌、機関誌への寄稿、取材対応</p> <p>・ICカードの本の出版</p> <p>・最新テーマ意見交換会を開始し4回開催(2013年度まで継続)</p> <p>・2004年7月からメールマガジン「JICSAP Monthly」発刊</p> <p>(2) 標準化活動</p> <p>・「市民カード普及検討委員会」設置し本人確認カードとしての市民カードの提言(案)をまとめ中</p> <p>・JIS原案作成</p> <p>(3) 海外活動</p> <p>・各種ニュースの翻訳・要約の会員への情報提供</p> <p>2. 収益事業</p> <p>出版事業「ICカード・ICタグ しくみとビジネスが3分でわかる本」(技術評論社)発刊、「ICカード総覧(シーメディア社)」一部執筆、JIS規格票(日本規格協会)及びJICSAP仕様の販売</p>	辻井会長(代表理事) 大山副会長(理事)		<p>【国内】</p> <p>3月 JR東日本がSuica電子マネーサービスを開始</p> <p>6月 NTTドコモからモバイルFel iCa搭載携帯電話(おサイフケータイ)発売</p> <p>8月 スルッとKANSAI協議会加盟交通事業者が「PiTaPa」サービス開始</p> <p>10月 東京三菱銀行がICキャッシュカード・クレジットカードが一体となった「スーパーICカード」の発行開始(手のひら静脈認証搭載)</p>

2005年度	第4期	<p>☆事務所移転 千代田区神田錦町3-21</p> <p>1. 高度化・普及促進活動 (1)市民カード普及検討委員会 「デジタル社会を安心して暮らすためにーICカードを利用した本人確認サービスの提言ー」とりまとめ 提言先:①総務省「住民基本台帳カードの利活用手法等に関する検討会」への提言書配布 ②地方自治体との意見交換 ③IT戦略本部の「IT新改革戦略」に対するパブリックコメントへの応募 ④3/9JICSAPフォーラムの開催(日経及びシーメディア協賛) ⑤月刊「カードウェーブ(3月号から7月号)」に提言書のダイジェスト版を連載</p> <p>(2)JIS X6319英訳WG (3)JIS原案WG (4)経済産業省の標準化調査研究への提案 2件提案も不採用</p> <p>2. アプリケーション利用普及活動 (1)アプリケーション利用普及部会 ・月一回開催、ICカードの形状にとらわれないことを前提に「魅力的なアプリケーション」のための約30のアイデアとりまとめ</p> <p>3. 会員との意見交換 (1)最新テーマ意見交換会(第5回～第7回)</p> <p>4. 広報活動(広報部会) (1)ブース出展 「IC CARD WORLD2006」ブース出展、会場にて「3分でわかる本」130冊販売! (2)Q&A対応 (3)海外ICカード事情 ・各種ニュースの翻訳・要約の会員への情報提供</p> <p>2. 収益事業 JIS規格票及びJICSAP仕様書の販売</p>	辻井会長(代表理事) 大山副会長(理事)	49	<p>【国内】 ・携帯電話事業者(NTTドコモ、KDDI、ボーダフォン)でおサイフケータイの展開が本格化</p> <p>2月 三井住友銀行が指静脈認証を搭載したICキャッシュカード発行を開始(以後、大手銀行を中心にキャッシュカードのICカード化が本格化、生体認証の採用が広がる)</p> <p>4月 JCBが「QUICPay」のサービス開始</p> <p>12月 NTTドコモ、三井住友カードが非接触IC技術を用いた「iD」のサービス開始</p>
2006年度	第5期	<p>1. 普及・啓蒙に関わる活動 ・アプリケーション利用普及分科会にヘルスケアWG設置 「医療」「健康保険」等に関わるICカードシステムアプリケーションの可能性検討(8回)</p> <p>・JIS X6319-4英訳活動 英訳作業完成、日本規格協会から英訳JISとして刊行</p> <p>・NFCに関する普及啓蒙活動 意見交換会での講演、NFCセミナー開催 NFC FORUM加盟</p> <p>2. JIS原案作成 3. 意見交換会(第8回、第9回)</p> <p>4. 広報活動(広報部会) ・展示 2回 ・海外ICカード事情を会員向けに発信</p>	辻井会長(代表理事)	47	<p>【国内】 非接触チップの埋め込まれた「IC旅券」(e/パスポート)が発行開始</p>
2007年度	第6期	<p>1. ICカードの規格制定に関わる活動 (1)ISO/IEC規格のJIS化に関わる活動 (2)JIS X6319シリーズ改訂準備会の開催 (3)JIS X6319-1の改定WGの開催</p> <p>2. ICカード及びICカードシステムの普及促進に関わる活動 (1)NFC技術への対応 (2)意見交換会(第10回、第11回、第12回)</p> <p>3. 広報活動(広報部会) ・IC CARD WORLDブース展示 ・海外ICカードシステムに関する情報発信(ホームページでの「海外ICカード事情」掲載、「欧州ICカードシステム事情報告」刊行)</p>	辻井会長(代表理事)	44	<p>【国内】 運転免許証がICカード切り替え開始</p> <p>イオンが「WAON」、セブン&アイ・ホールディングスが「nanaco」のサービス開始</p>
2008年度	第7期	<p>1. ICカードの規格制定に関わる活動 (1)ISO/IEC規格のJIS化に関わる活動 (2)JIS X6319シリーズに関わる活動</p> <p>2. ICカード及びICカードシステムの普及促進に関わる活動 (1)NFC技術への対応 ・NFC最新動向検討会(第1回～第3回) ・NFC共用端末検討会(第1回～第3回)</p> <p>(2)意見交換会(第13回、第14回、第15回)</p> <p>3. 広報活動(広報部会) ・IC CARD WORLDブース展示 ・海外ICカードシステムに関する情報発信(ホームページでの「海外ICカード事情」掲載、「欧州ICカードシステム事情報告」刊行)</p>	辻井会長(代表理事)	44	<p>【国内】 たばこ自動販売機専用ICカード「taspo」発行開始</p>
2009年度	第8期	<p>☆一般社団法人へ移行、7/10登記完了 運営組織の名称を実態に合わせて変更し、研究会の新設・改編を行う</p> <p>1.ICカードの標準化活動の推進 (1)JIS原案作成のためのWG活動 (2)JIS原案発行に向けての作成済原案のフォロー活動 (3)JIS原案作成公募への応募</p> <p>2. ICカードとアプリケーション分野の研究活動の推進 (1)NFC研究会の再立上げと研究会活動の推進 (2)電子行政研究会の発足と研究会活動推進</p> <p>3. ICカードとアプリケーション分野に係る研修と教育活動の推進 (1)意見交換会の継続実施(第16回から第18回) (2)新たな研修プログラムの提供(JICSAPフォーラム 第1回、2011年まで継続)</p> <p>4. その他の活動 (1)ICカードワールドへの出展継続 (2)ホームページの充実化継続</p>	須藤会長 大山副会長 平松代表理事	41	
2010年度	第9期	<p>1. ICカードの標準化活動の推進 (1)JIS原案作成のためのWG活動 (2)JIS原案発行に向けての作成済原案のフォロー活動 (3)ISO/IEC7816-4:2005読み合わせ会設立と稼働 原規格に対する理解を深めるために開始</p> <p>2. ICカードとアプリケーション分野の研究活動の推進 (1)NFC研究会とWGの定期開催 (2)電子行政研究会の定期開催と提言づくり ・2010年8月「社会保障・税に関わる番号制度に関する検討会・中間とりまとめ」(国家戦略室)に対する意見書作成・提出 ・提言者「次の世代に残すべき信頼社会の構築に向けて～国民と行政の信頼ブリッジ「新たなID制度」の実現～」を纏め、ホームページで公開</p> <p>3. ICカードとアプリケーション分野に係る研修と教育活動の推進 (1)最新テーマ意見交換会の継続開催(第19回、第20回) (2)JICSAPフォーラムの定期開催(第2回から第4回) (3)ICカードワールドへの出展継続</p> <p>4. 収支バランスの改善 (1)家賃削減の為オフィス移動 (2)退職者不補充による人件費削減</p>	同上	42	

2011年度	第10期	<p>☆理事変更(社長・会長等会社代表者から部門代表者へ)</p> <p>1. ICカードの標準化活動の推進 (1) JIS原案作成のためのWG活動 (2) JIS原案発行に向けての作成済原案のフォロー活動 (3) ISO/IEC7816-4:2005読み合わせ会の継続と定着</p> <p>2. ICカードとアプリケーション分野の研究活動の推進 (1) NFC研究会とWGの継続実施 NFC研究会第1回から第3回 (2) 電子行政研究会(活動中止)</p> <p>3. ICカードとアプリケーション分野に係る研修と教育活動の推進 (1) 最新テーマ意見交換会の継続開催(第21回、第22回) (2) JICSAPフォーラムの定期開催(第5回、第6回) (3) NFC & SmartWORLDへの出展継続</p> <p>4. 収支バランスの改善</p>	同上	41	
2012年度	第11期	<p>1. ICカードの標準化活動の推進 (1) JIS原案作成のためのWG活動の継続と新規立ち上げ (2) JIS規格発行に向けての作成済原案のフォロー活動 (3) JIS規格関連文書等作成に向けた活動実施 (4) ISO/IEC7816-4:2005読み合わせ会の継続と定着 より初心者向けに「『ICカード機能を知ろう』入門者クラス」開始(第1回から第4回)</p> <p>2. ICカードとアプリケーション分野の研究活動の推進 (1) 新・NFC研究会とWGの継続実施 (2) 電子行政研究会(活動中止) (3) ICカードと、接続される関連機器との互換性に関する検討の実施 リエゾン研究会発足 4回開催</p> <p>3. ICカードとアプリケーション分野に係る研修と教育活動の推進 (1) 最新テーマ意見交換会の継続開催(第23回から第25回) (2) NFC & SmartWORLDへの出展継続</p> <p>4. 新規会員拡大を視野に入れた収支バランスの改善 新会員枠の検討、JICSAPメールマガジンの創刊</p>	同上	39	【国内】 中長期在留者に対してICカードによる「在留カード」の発行開始
2013年度	第12期	<p>1. 組織および事業内容の見直しと事業活性化に向けて組織改革を実施 6月当会理事から代表理事、副代表理事(2名)を選任 11月各部長を当会理事から選任</p> <p>2. ICカードの標準化の推進 (1) 活動母体となる「標準化部会」の再構築 (2) JIS規格発行に向けての作成済原案のフォロー活動 (3) JIS規格関連文書等作成に向けた活動実施 (4) 現規格の読み合わせを通じたICカードに対する理解向上～ICカード技術者の育成</p> <p>3. アプリケーション分野の研究活動の推進 (1) 活動母体となる「アプリケーション研究部会」の再構築 (2) NFC研究会とWGの企画・開催 第1回NFC研究会、第2回NFC研究会 (3) 電子行政研究会 11月をもって散会</p> <p>4. ICカードと接続される関連機器との互換性に関する検討の実施</p> <p>4. 研修と教育活動の推進 (1) 活動母体となる「広報部会」の再構築 (2) 最新テーマ意見交換会の継続開催(第26回から第27回) (3) NFC & SmartWORLDへの出展継続 JICSAPカンファレンス(パネルディスカッション)、「ICカード歴史館」展示</p> <p>4. 「入門者クラス」の継続と講座ラインナップの充実 「ICカード機能を知ろう」入門者クラス 第5回から第8回</p>	平松代表理事 椎橋副代表理事 渡辺副代表理事	38	【国内】 3月 交通ICカードの全国相互利用サービス開始
2014年度	第13期	<p>1. ICカードの標準化の推進(標準化部会) (1) JIS原案作成のための活動 「JICSAPガイド」についても作成開始 (2) JIS規格発行に向けての作成済原案のフォロー活動</p> <p>2. アプリケーション分野の研究活動の推進(アプリケーション部会) NFCに特化した部会活動の立上げと推進 ・「リテールテックJAPAN2015」でのトライアル実演(2015年3月3日から6日) ・NFC/HCEの技術検証をプレスリリース(2015年3月3日)</p> <p>3. 広報活動の推進(広報部会) ・JICSAP研究セミナー(2014年7月25日) ・エグゼクティブ懇親会(2014年11月25日) ・JICSAP技術講座「ICカード機能を知ろう」入門者クラス(2014年11月、12月、H27年3月) ・ICカード市場調査に関する意見交換会(2015年2月) ・JICSAP特別企画イベント@リテールテックJAPAN(2015年3月3日) ・リテールテックJAPAN2015出展(2015年3月3日から6日)</p>	同上	37	
2015年度	第14期	<p>☆2016年度以降のさらなる事業活性化に向けて「事業運営委員会」及び「認証技術研究分科会」を新設し、活動体制を整備。理事についても増員(2016年3月15日)</p> <p>1. ICカードの標準化の推進(標準化部会) (1) JIS原案作成のための活動 「JICSAPガイド」についても作成継続 (2) JIS規格発行に向けての作成済原案のフォロー活動 ・JIS X 6319-4:2016官報公示 経済産業省がプレス「非接触ICカードのJIS改正-便利で安全なICカード社会を目指して-」 これまで原案作成を担当してきたICカードJIS規格のそれぞれ(24規格)に関し、「日本にとって必要なJIS化、標準化」を見つめ直すことを目的に、対象規格を絞り込む検討を開始</p> <p>2. アプリケーション分野の研究活動の推進(アプリケーション部会) NFCに特化した部会活動の継続 ・HCE活用事例集(マチナカ、交通サービス、会員証/資格証)を作成・配布 ・JICSAP特別イベントでのHCEに関する研究成果報告(2016年3月8日) ・NFC/HCEの技術検証をプレスリリース(2015年3月3日)</p> <p>3. マーケティング活動の推進(マーケティング部会:部会名変更) ・認証技術勉強会(4回) ・JICSAP研究セミナー(2015年10月9日) ・エグゼクティブ懇親会(2015年11月26日) ・JICSAP技術講座「ICカード機能を知ろう」入門者クラス(2015年12月、2016年3月) ・JICSAP特別企画イベント@リテールテックJAPAN(2016年3月8日) ・リテールテックJAPAN2016出展(2016年3月3日から6日)</p>	椎橋代表理事 村上副代表理事 田川副代表理事 佐藤副代表理事 高島副代表理事	40	【国内】 2016年1月 「マイナンバーカード」発行開始

2016年度	第15期	<p>1. ICカードの標準化の推進(標準化部会)</p> <p>(1) JICSAPとしての標準化活動検討 「全会員向けICカードJIS原案作成に関するアンケート」実施。 (2) JIS規格発行に向けての作成済原案のフォロー活動</p> <p>2. アプリケーション分野の研究活動の推進(アプリケーション部会)</p> <p>NFCに特化した部会活動の継続 ・「HCE開発ガイドライン(仮称)」作成開始についてプレスリリース(2017年3月8日) ・リテールテック2017へHCEデモ展示(2017年3月7日～10日)</p> <p>3. マーケティング活動の推進(マーケティング部会)</p> <p>・JICSAP研究セミナー(2016年10月5日、11月9日、2017年1月25日) ・エグゼクティブ懇親会(2015年11月17日) ・わかりやすいICカード講座(2016年11月、12月) ・JICSAP広島電子マネー視察見学会(2017年2月) ・JICSAP特別企画イベント(2016年3月7日) ・リテールテックJAPAN2017出展(2017年3月7日から10日)</p> <p>4. JICSAP事業運営の活性化</p> <p>(1) 認証技術研究分科会(WG)を設置し、活動を推進。 (2) 事業運営委員会 事業運営の活性化を、幹事会を改組して設置した事業運営委員会にて取り組む。 ①秘密保持(NDA)、②業務委託契約に際しての体制整備、③外部発表について内部の運用ルール策定、 ④会員獲得、退会防止、⑤財務強化・予算の積極活用、⑥25周年記念イベント、⑦JICSAPのミッション変更・見直し、は継続検討。</p>	同上	39	
2017年度	第16期	<p>1. ICカードの標準化の推進(標準化部会)</p> <p>(1) JICSAPとしての標準化活動検討 交通系ICカード用チップ向けプロテクション・プロフィール(PP)の原案作成 (2) ISO規格のJIS化に関する活動の見直し検討</p> <p>2. アプリケーション分野の研究活動の推進(アプリケーション部会)</p> <p>HCEに特化した部会活動の継続 ・「HCE導入ガイドライン(仮称)」作成</p> <p>3. マーケティング活動の推進(マーケティング部会)</p> <p>・わかりやすいICカード講座(2017年9月) その他イベントを25周年記念事業として企画・開催。</p> <p>4. 認証技術部会 ICカードシステム以外を含む広義の「認証技術」に関する認証技術分野における研究を新設した認証技術部会にて活動。 本人認証技術導入ガイドライン(仮称)作成</p> <p>5. 設立25周年記念事業</p> <p>(1) 平昌オリンピック/ITソリューション視察【市場・技術調査】(2018年2月) (2) 未来のICカード2Dayセッション【記念Week企画】 ・JICSAP研究セミナー、パネルディスカッション(2017年11月13日) ・特別講演、ビジネスアイデアコンテスト発表会(2017年11月14日) ・エグゼクティブ懇親会(2017年11月14日) (3) 記念展示会/特別企画イベント【記念展示】 ・JICSAP特別企画イベント(2018年3月6日) ・リテールテックJAPAN2018出展 設立25周年記念ブース～未来のICカードはこんなカタチ～(2018年3月6日から9日) (4) 平成30年度実施事項の事前準備 ・JICSAPの事業再編 ・記念式典 ・記念冊子 ・ホームページ拡充</p>	山口代表理事 片方副代表理事 坂本副代表理事 佐藤副代表理事 関根副代表理事 山本副代表理事	41	